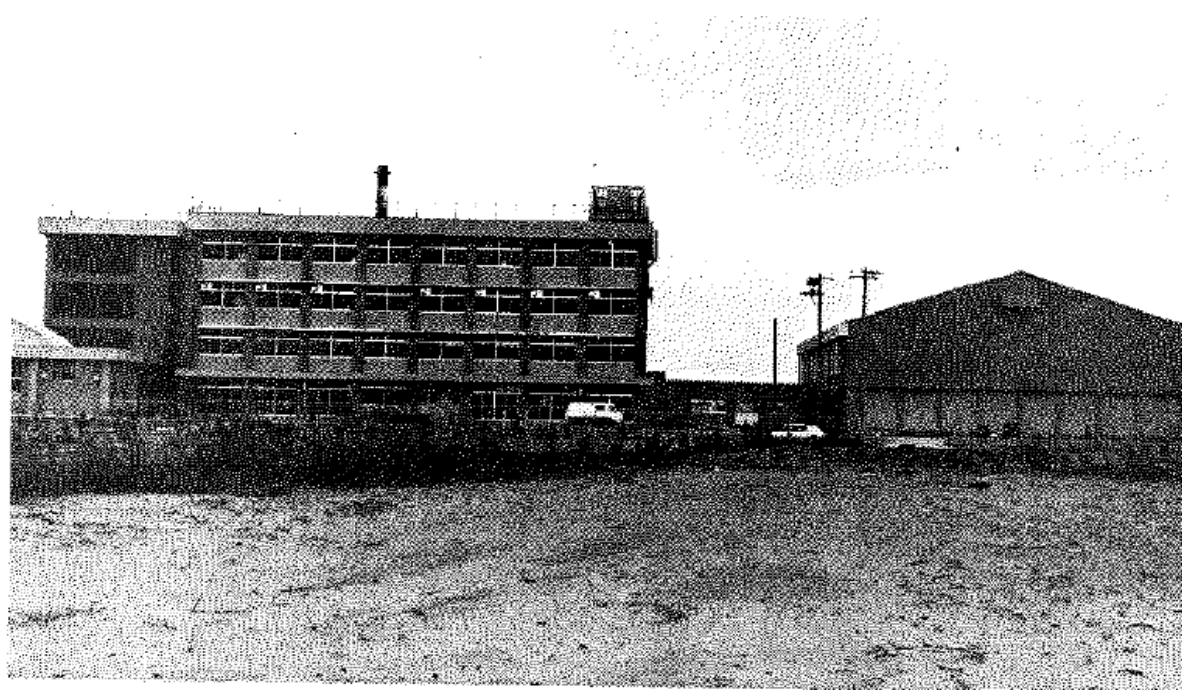


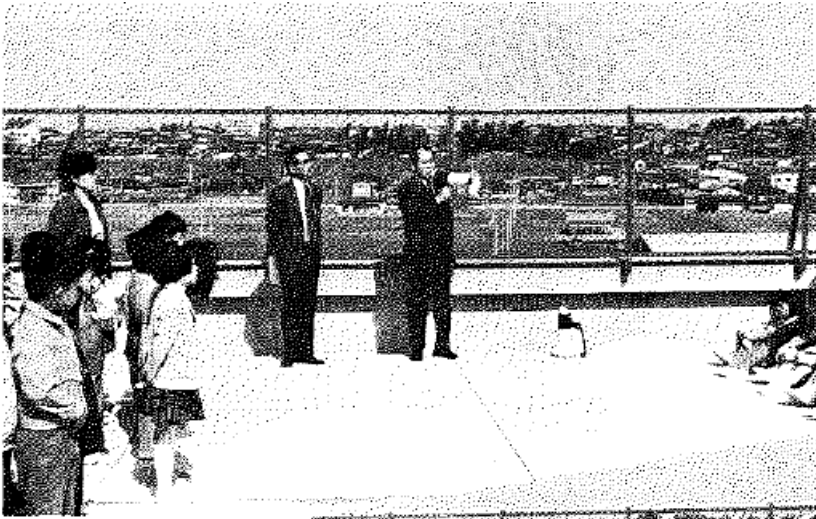
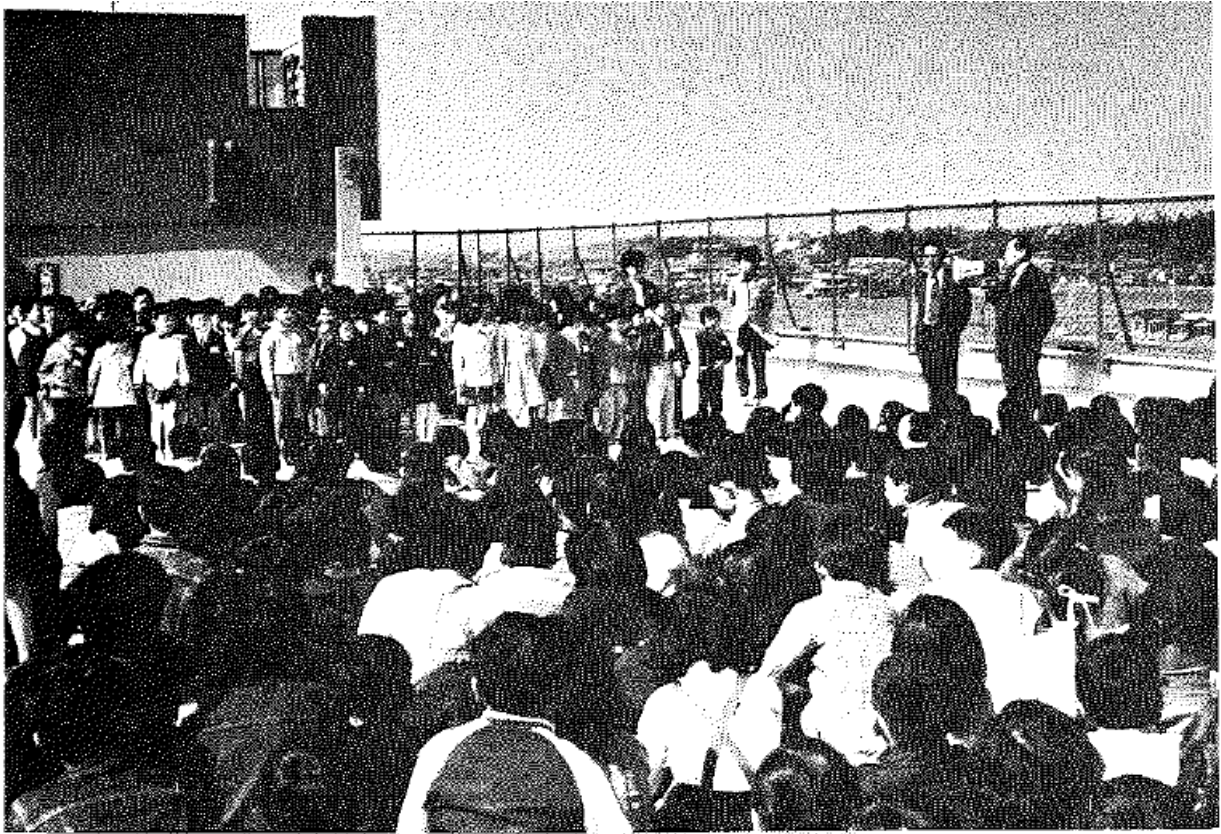
坂井輪小学校のこれまで

開校当時の校舎(1975年)



開校当時の校舎

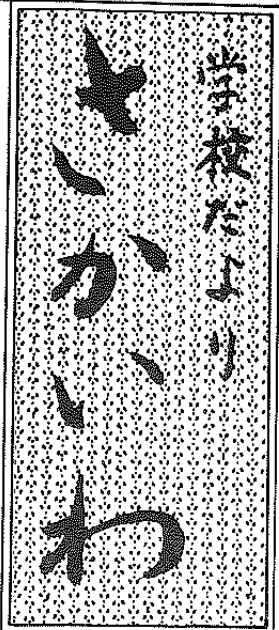
(昭50.4)



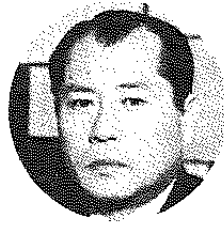
屋上での対面式
(昭50. 4)



(1) 学校だより



昭和50年4月25日
第 1 号
新潟市立
坂井輪小学校



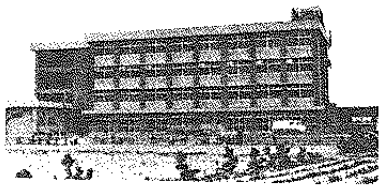
挨拶
校長 荒井 公夫

昭和五十年四月一日を開校の日とし、四日始業式、五日に入學式と既設の小学校と同様に実施するようというのが至上命令のようでした。新生、坂井輪小学校の職員を拜命した私も三十名の者が、小針小学校の教室をお借りし、初顔合せをしたのが三月二十八日の午後でした。そこで、開校準備委員会事務局より、坂井輪小学校設立の経緯や、四月四日までに私の成すべき作業や処置などについての説明をお聞きいたしました。

以後、連日全職員が出動し、開校準備委員さんや、ご父兄の皆様方のご協力を得て、児童の机・椅子をはじめ、各種の備品・教具類を搬入し、たり、配置するやら。校舎内の整備をする一方新年度準備等の会議、打ち合せに全力を傾けて参りました。ともかく四日には、広い・見事な体育館で、二年生以上の児童を集め、これまでにご苦労された開校準備委員さん、ご父兄の方々多数のご臨席のもとで始業式を行ないました。翌五日には、かわいらしい一年生一・二六名を迎える入學式も無事終了させることができましたのも、ひとえに、教育熱心な地域の皆様方は無論のこと、市並びに市教委当局をはじめ各方面からお寄せいただいた、ご激励・ご指導・ご援助の賜物と心から感謝申し上げます。学校が、いかに恵まれた環境にあ

校長 荒井 公夫

っても、たとえ校舎・校地がすばらしく、校内の諸施設設備が近代化し優れていても、これらを十分に駆使し、活用をはかり、教育効果を高めるのでなければ、何ら意味のないことはいくらでもありません。新生、坂井輪小学校の立派な歴史と伝統を築きあげさせるように、指導するのは私もであると職員一同、自負し張切っております。ご父兄の皆様方は勿論、地域の方々の、学校への期待がきわめて大きいことも十分自覚いたしております。私も、一人ひとりの力は、まことに微力ではありますが、全職員、一致協力し、精一ぱい、坂井輪小学校のこども達の為に努力いたしたいと念じております。



新校舎

今後一層の、ご支援・ご協力の程をお願い申し上げます。

地域住民の待望久しかった坂井輪小学校が、めでたく開校されました。心からお慶び申し上げます。田園都市にふさわしい日本一の学校を設置してほしいと、関係当局にいろいろお願いしましたところ、なにかと予算上の制約のある中で、環境づくりには格段のご高配をいただいたのでございます。校長先生はじめ、りっぱな先生方が新しく着任されました。生徒たちの眼もいきいきと輝やっています。霊峰弥彦を、はるかに望む素晴らしい景観の地に坂井輪小学校が歴史の第一歩をふみ出しました。かたかくに浜民村は恋しけれおもい出の山おもい出の川 啄木の心には、いつも学舎の屋根や庭が浮かんでいたことと思います。P・T・Aのみなさまや、校区のみなさまの、広い知と情熱と創造性が発揮されまして、坂井輪小学校万代の礎をつくり上げていただきますよう念願してやみません。

開校を祝う

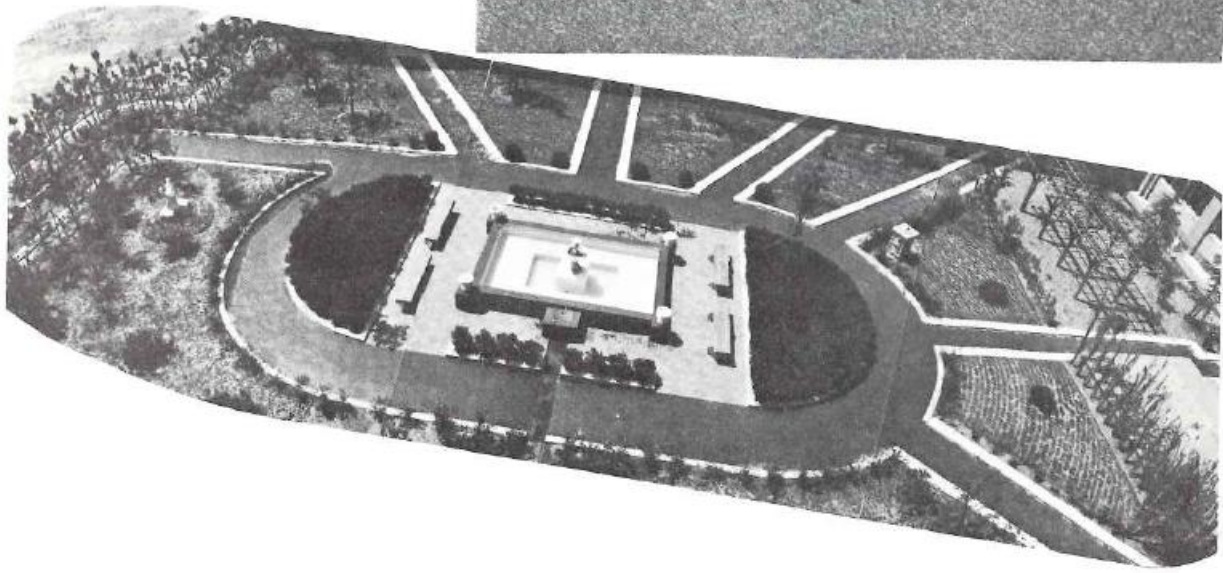
坂井輪小学校
開校準備委員長
野上 祿郎

創立5周年(1980年)



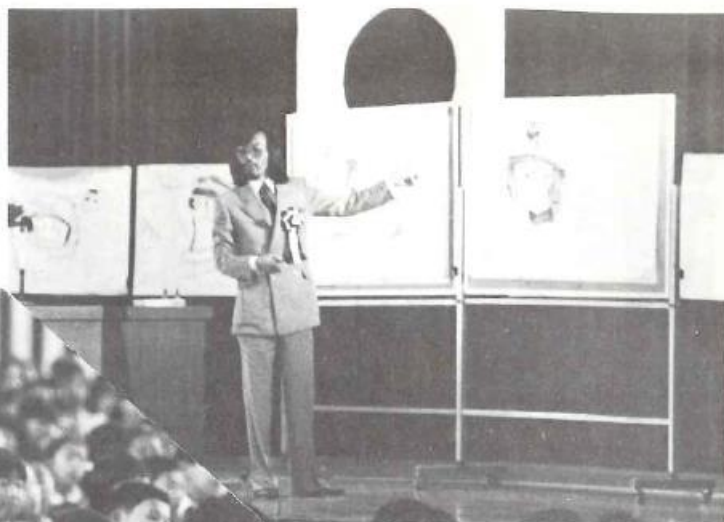
5周年記念
「友情の庭」完成

(設計 巻農業高校 椎名 正行氏)



5周年記念講演

(昭55. 10)



漫画家 水島 新司氏

創立10周年式典(1984年)

10周年記念講演



作曲家 遠藤 実氏

(昭59. 10)

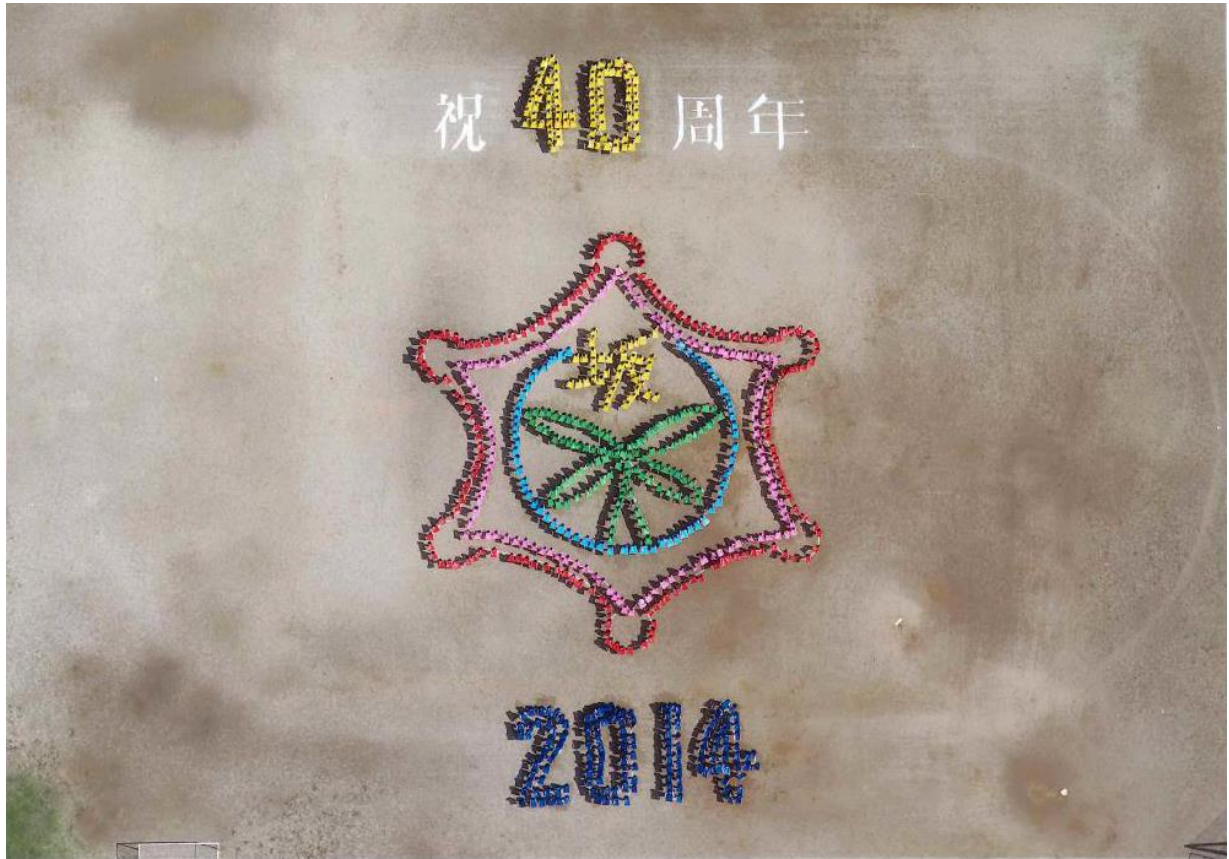
20周年 航空写真



30周年 航空写真



40周年 航空写真



50周年 航空写真

